

受験番号：

一般貨物自動車運送事業の経営許可申請等に係る法令試験問題
(令和7年9月17日)

申請者名(法人名) _____

受験者の氏名 _____

(注意事項)

※問題文末尾の括弧は、関係する法令等を指します。また、設問の文中には、法令の条文をそのまま引用せずに、一部省略している場合があります。

I. 次の問題1から14の文章で正しいものに○を、誤っているものに×を()
内に記入しなさい。

問題1 (点呼等)

一般貨物自動車運送事業者は、点呼を行い、報告を求め、確認を行い、及び指示をしたときは、運転者ごとに点呼を行った旨、報告、確認及び指示の内容等を記録し、3年間保存しなければならない。(貨物自動車運送事業輸送安全規則)

()

問題2 (運行管理者等の選任)

一般貨物自動車運送事業者は、一般貨物自動車運送事業者が行う運行管理に関する教育を行うことにより、従業員のうちから運行管理者の業務を補助させるための者(補助者)を選任することができる。(貨物自動車運送事業輸送安全規則)

()

問題3 (自動車に関する表示)

自動車(軽自動車たる自家用自動車、乗車定員十人以下の乗用の自家用自動車、特殊自動車たる自家用自動車その他国土交通省令で定めるものを除く。)を使用する者は、その自動車の外側に、使用者の氏名、名称又は記号その他の国土交通省令で定める事項を見やすいように表示しなければならない。(道路運送法)

()

問題 4 (安全管理規程等)

国土交通大臣は、安全統括管理者がその職務を怠った場合であって、当該安全統括管理者が引き続きその職務を行うことが輸送の安全の確保に著しく支障を及ぼすおそれがあると認めるときは、一般貨物自動車運送事業者に対し、当該安全統括管理者を解任すべきことを命ずることができる。(貨物自動車運送事業法)

()

問題 5 (運送約款)

一般貨物自動車運送事業者は、運送約款を定め、国土交通大臣の認可を受けなければならない。これを変更しようとするときも、同様とする。(貨物自動車運送事業法)

()

問題 6 (名義の利用等の禁止)

一般貨物自動車運送事業者は、事業の貸渡しその他いかなる方法をもってするかを問わず、一般貨物自動車運送事業を他人にその名において経営させることができる。(貨物自動車運送事業法)

()

問題 7 (運賃及び料金の届出)

一般貨物自動車運送事業者は運賃及び料金を定め又は変更したときは、運賃及び料金の設定又は変更後 30 日以内に、運賃料金設定(変更)届出書を所轄運輸局長あて提出しなければならない。(貨物自動車運送事業報告規則)

()

問題 8 (運行指示書による指示等)

一般貨物自動車運送事業者は、運行指示書及びその写しは運行が終了すれば破棄してもよい。(貨物自動車運送事業輸送安全規則)

()

問題 9 (一般貨物自動車運送事業の許可)

一般貨物自動車運送事業を営もうとする者は、都道府県知事の許可を受けなければならない。(貨物自動車運送事業法)

()

問題 1 0 (整備管理者)

一般貨物自動車運送事業者は、事業用自動車の点検及び整備に関する実務の経験その他について国土交通省令で定める一定の要件を備える者のうちから、整備管理者を選任しなければならない。(道路運送車両法)

()

問題 1 1 (乗車又は積載の方法)

車両の運転者は、乗車又は積載のために設備された場所以外の場所に乗車させ又は積載をして運転してはならない。ただし、貨物自動車で貨物を積載しているものは、当該貨物を看守するため必要な最小限度の人員をその荷台に乗車させて運転することができる。(道路交通法)

()

問題 1 2 (輸送の安全)

一般貨物自動車運送事業者は、事業用自動車の最大積載量を超える積載をすることとなる運送の引受け、過積載を前提とする運行計画の作成及び事業用自動車の運転者に対する過積載による運送を指示することができる。(貨物自動車運送事業)

()

問題 1 3 (労働条件の明示)

使用者は、労働契約の締結に際し、労働者に対して賃金及び労働時間その他の労働条件を明示しなければならない。(労働基準法)

()

問題 1 4 (従業員に対する指導及び監督)

貨物自動車運送事業者は、国土交通大臣が告示で定めるところにより、当該貨物自動車運送事業に係る主な道路の状況、その他の事業用自動車の運行に関する状況、その状況の下において事業用自動車の運行の安全を確保するために必要な運転の技術及び法令に基づき自動車の運転に関して遵守すべき事項について、運転者に対する適切な指導及び監督をしなければならない。(貨物自動車運送事業輸送安全規則)

()

II. 次の問題 1 5 から 2 3 の文章の指示に従って、質問に答えなさい。

問題 1 5 (運行管理者の資格要件)

次のうち運行管理者の資格要件として正しいものには○、誤っているものには×をつけなさい。(貨物自動車運送事業輸送安全規則)

(ア) 事業用自動車の運行の管理に関し1年以上実務経験を有し、運輸局長の行う講習を修了したもの。 ()

(イ) 事業用自動車の運転に関し3年以上乗務の経験を有するもの。 ()

(ウ) 国土交通大臣の行う運行管理者試験に合格し、運行管理者資格者証の交付を受けているもの。 ()

問題 1 6 (定義)

一般貨物自動車運送事業者が、届出しなければならない重大な事故として自動車事故報告規則に定められている事項について、正しい事項には○を、そうでない事項には×を () 内に記入しなさい。(自動車事故報告規則)

ア. 自動車が転覆し、転落し、火災を起こし、又は踏切において鉄道車両と衝突し若しくは接触したもの

イ. 死者又は重傷者を生じたもの

ウ. 荷物がき損・破損したもの

ア () イ () ウ ()

問題 1 7 (運行管理者の業務)

次のうち、運行管理者が行わなければならない業務として正しいものには○を、誤っているものには×をつけなさい。(貨物自動車運送事業輸送安全規則)

ア. 運転者に対して点呼を行い、報告を求め、確認を行い、及び指示を与え、並びに記録し、及びその記録を保存し、並びにアルコール検知器を有効に保持すること

イ. 日常点検整備の結果に基づき、運行の可否を決定すること

ウ. 乗務員が休憩又は睡眠のために利用することができる施設を適切に管理すること

ア () イ () ウ ()

問題 1 8 (運賃及び料金等の掲示)

一般貨物自動車運送事業者が、主たる事務所その他の営業所に掲示しなければならないものとして法で定められているものはどれか 1 つ選びなさい。(貨物自動車運送事業法)

- ア. 貨物自動車運送事業許可書
- イ. 営業区域
- ウ. 運送約款

()

問題 1 9 (運送約款の記載事項)

次の内、運送約款に掲げなければならない事項として正しいものはどれか。(貨物自動車運送事業法施行規則)

- ア. 運賃及び料金の收受又は払戻しに関する事項
- イ. 主たる事務所の名称及び位置
- ウ. 訴訟手続きに関する事項

()

問題 2 0 (過労運転の防止)

一般貨物自動車運送事業者は、必要な員数の運転者を常時選任しておかなければならないが、次のア～ウのうち運転者として選任できないものを 1 つ選び () 内に記号で記入しなさい。(貨物自動車運送事業輸送安全規則)

- ア. 日々雇い入れられる者
- イ. 6 ヶ月間の期間を定めて使用される者
- ウ. 労働者派遣事業者から派遣された者

()

問題 2 1 (事業の譲渡し及び譲受け等)

次の申請のうち、国土交通大臣の認可を要するものとして誤っているものを一つ選び記入しなさい。(貨物自動車運送事業法)

- ア. 事業の休止及び廃止
- イ. 事業の譲渡し及び譲受け
- ウ. 法人の合併及び分割

()

問題 2 2 (事業計画)

次のアからエのうち、事業計画に含まれない事項を2つ選びなさい。(貨物自動車運送事業法施行規則)

- ア. 事業者名及び代表者名
- イ. 各営業所に配置する事業用自動車の種別ごとの数
- ウ. 自動車車庫の位置及び収容能力
- エ. 運送約款

() ()

問題 2 3 (貨物自動車運送事業に従事する自動車運転者の拘束時間等)

貨物自動車運送事業に従事する自動車運転者の拘束時間等について誤っているものを1つ選び () 内に記号で記入しなさい。(自動車運転者の労働時間等の改善のための基準)

- ア. 拘束時間は原則1ヶ月につき284時間、1日につき13時間を超えないものとする。
- イ. 運転時間は2日を平均し1日当たり9時間、2週間を平均し1週間あたり44時間を超えないものとする。
- ウ. 連続運転時間は5時間を超えないものとする。

()

一般貨物自動車運送事業の経営許可申請等に係る法令試験問題 (解答)
(令和7年9月17日)

申請者名 (法人名) _____

受験者の氏名 _____

(注意事項)

※問題文末尾の括弧は、関係する法令等を指します。また、設問の文中には、法令の条文をそのまま引用せずに、一部省略している場合があります。

I. 次の問題1から14の文章で正しいものに○を、誤っているものに×を()
内に記入しなさい。

問題1 (点呼等)

一般貨物自動車運送事業者は、点呼を行い、報告を求め、確認を行い、及び指示をしたときは、運転者ごとに点呼を行った旨、報告、確認及び指示の内容等を記録し、3年間保存しなければならない。(貨物自動車運送事業輸送安全規則第7条第5項)

(正) 1年間

(×)

問題2 (運行管理者等の選任)

一般貨物自動車運送事業者は、一般貨物自動車運送事業者が行う運行管理に関する教育を行うことにより、従業員のうちから運行管理者の業務を補助させるための者(補助者)を選任することができる。(貨物自動車運送事業輸送安全規則第18条第3項)

(正) 国土交通大臣の認定を受けたものを修了した者のうちから

(×)

問題3 (自動車に関する表示)

自動車(軽自動車たる自家用自動車、乗車定員十人以下の乗用の自家用自動車、特殊自動車たる自家用自動車その他国土交通省令で定めるものを除く。)を使用する者は、その自動車の外側に、使用者の氏名、名称又は記号その他の国土交通省令で定める事項を見やすいように表示しなければならない。(道路運送法第95条)

(○)

問題 4 (安全管理規程等)

国土交通大臣は、安全統括管理者がその職務を怠った場合であつて、当該安全統括管理者が引き続きその職務を行うことが輸送の安全の確保に著しく支障を及ぼすおそれがあると認めるときは、一般貨物自動車運送事業者に対し、当該安全統括管理者を解任すべきことを命ずることができる。(貨物自動車運送事業法第 14 条第 7 項)

(○)

問題 5 (運送約款)

一般貨物自動車運送事業者は、運送約款を定め、国土交通大臣の認可を受けなければならない。これを変更しようとするときも、同様とする。(貨物自動車運送事業法第 10 条第 1 項)

(○)

問題 6 (名義の利用等の禁止)

一般貨物自動車運送事業者は、事業の貸渡しその他いかなる方法をもってするかを問わず、一般貨物自動車運送事業を他人にその名において経営させることができる。(貨物自動車運送事業法第 28 条第 2 項)

(正) 経営させてはならない

(×)

問題 7 (運賃及び料金の届出)

一般貨物自動車運送事業者は運賃及び料金を定め又は変更したときは、運賃及び料金の設定又は変更後 30 日以内に、運賃料金設定(変更)届出書を所轄運輸局長あて提出しなければならない。(貨物自動車運送事業報告規則第 2 条の 2)

(○)

問題 8 (運行指示書による指示等)

一般貨物自動車運送事業者は、運行指示書及びその写しは運行が終了すれば破棄してもよい。(貨物自動車運送事業輸送安全規則第 9 条の 3 第 4 項)

(正) 運行の終了の日から一年間保存しなければならない

(×)

問題 9 (一般貨物自動車運送事業の許可)

一般貨物自動車運送事業を営もうとする者は、都道府県知事の許可を受けなければならない。(貨物自動車運送事業法第 3 条)

(正) 国土交通大臣

(×)

問題 1 0 (整備管理者)

一般貨物自動車運送事業者は、事業用自動車の点検及び整備に関する実務の経験その他について国土交通省令で定める一定の要件を備える者のうちから、整備管理者を選任しなければならない。(道路運送車両法第 5 0 条第 1 項)

(○)

問題 1 1 (乗車又は積載の方法)

車両の運転者は、乗車又は積載のために設備された場所以外の場所に乗車させ又は積載をして運転してはならない。ただし、貨物自動車で貨物を積載しているものは、当該貨物を看守するため必要な最小限度の人員をその荷台に乗車させて運転することができる。(道路交通法第 5 5 条第 1 項)

(○)

問題 1 2 (輸送の安全)

一般貨物自動車運送事業者は、事業用自動車の最大積載量を超える積載をすることとなる運送の引受け、過積載を前提とする運行計画の作成及び事業用自動車の運転者に対する過積載による運送を指示することができる。(貨物自動車運送事業法第 1 5 条第 3 項)

(正) 指示をしてはならない

(×)

問題 1 3 (労働条件の明示)

使用者は、労働契約の締結に際し、労働者に対して賃金及び労働時間その他の労働条件を明示しなければならない。(労働基準法第 1 5 条第 1 項)

(○)

問題 1 4 (従業員に対する指導及び監督)

貨物自動車運送事業者は、国土交通大臣が告示で定めるところにより、当該貨物自動車運送事業に係る主な道路の状況、その他の事業用自動車の運行に関する状況、その状況の下において事業用自動車の運行の安全を確保するために必要な運転の技術及び法令に基づき自動車の運転に関して遵守すべき事項について、運転者に対する適切な指導及び監督をしなければならない。(貨物自動車運送事業輸送安全規則第 1 0 条第 1 項)

(○)

II. 次の問題 1 5 から 2 3 の文章の指示に従って、質問に答えなさい。

問題 1 5 (運行管理者の資格要件)

次のうち運行管理者の資格要件として正しいものには○、誤っているものには×をつけなさい。(貨物自動車運送事業輸送安全規則第 2 4 条第 1 項)

(ア) 事業用自動車の運行の管理に関し 1 年以上実務経験を有し、運輸局長の行う講習を修了したもの。

(×)

(イ) 事業用自動車の運転に関し 3 年以上乗務の経験を有するもの。

(×)

(ウ) 国土交通大臣の行う運行管理者試験に合格し、運行管理者資格者証の交付を受けているもの。

(○)

問題 1 6 (定義)

一般貨物自動車運送事業者が、届出しなければならない重大な事故として自動車事故報告規則に定められている事項について、正しい事項には○を、そうでない事項には×を () 内に記入しなさい。(自動車事故報告規則第 2 条)

ア. 自動車が転覆し、転落し、火災を起こし、又は踏切において鉄道車両と衝突し若しくは接触したもの

イ. 死者又は重傷者を生じたもの

ウ. 荷物がき損・破損したもの

ア (○) イ (○) ウ (×)

問題 1 7 (運行管理者の業務)

次のうち、運行管理者が行わなければならない業務として正しいものには○を、誤っているものには×をつけなさい。(貨物自動車運送事業輸送安全規則第 2 0 条第 1 項)

ア. 運転者に対して点呼を行い、報告を求め、確認を行い、及び指示を与え、並びに記録し、及びその記録を保存し、並びにアルコール検知器を有効に保持すること

イ. 日常点検整備の結果に基づき、運行の可否を決定すること

ウ. 乗務員が休憩又は睡眠のために利用することができる施設を適切に管理すること

ア (○) イ (×) ウ (○)

問題 1 8 (運賃及び料金等の掲示)

一般貨物自動車運送事業者が、主たる事務所その他の営業所に掲示しなければならないものとして法で定められているものはどれか 1 つ選びなさい。(貨物自動車運送事業法第 1 1 条)

- ア. 貨物自動車運送事業許可書
- イ. 営業区域
- ウ. 運送約款

(ウ)

問題 1 9 (運送約款の記載事項)

次の内、運送約款に掲げなければならない事項として正しいものはどれか。(貨物自動車運送事業法施行規則第 1 0 条)

- ア. 運賃及び料金の收受又は払戻しに関する事項
- イ. 主たる事務所の名称及び位置
- ウ. 訴訟手続きに関する事項

(ア)

問題 2 0 (過労運転の防止)

一般貨物自動車運送事業者は、必要な員数の運転者を常時選任しておかなければならないが、次のア～ウのうち運転者として選任できないものを 1 つ選び () 内に記号で記入しなさい。(貨物自動車運送事業輸送安全規則第 3 条第 2 項)

- ア. 日々雇い入れられる者
- イ. 6 ヶ月間の期間を定めて使用される者
- ウ. 労働者派遣事業者から派遣された者

(ア)

問題 2 1 (事業の譲渡し及び譲受け等)

次の申請のうち、国土交通大臣の認可を要するものとして誤っているものを一つ選び記入しなさい。(貨物自動車運送事業法第 3 0 条第 1 項、第 2 項、第 3 2 条)

- ア. 事業の休止及び廃止
- イ. 事業の譲渡し及び譲受け
- ウ. 法人の合併及び分割

(ア)

問題 2 2 (事業計画)

次のアからエのうち、事業計画に含まれない事項を2つ選びなさい。(貨物自動車運送事業法施行規則第2条第1項)

- ア. 事業者名及び代表者名
- イ. 各営業所に配置する事業用自動車の種別ごとの数
- ウ. 自動車車庫の位置及び収容能力
- エ. 運送約款

(ア) (エ)

問題 2 3 (貨物自動車運送事業に従事する自動車運転者の拘束時間等)

貨物自動車運送事業に従事する自動車運転者の拘束時間等について誤っているものを1つ選び () 内に記号で記入しなさい。(自動車運転者の労働時間等の改善のための基準第4条第1項)

- ア. 拘束時間は原則1ヶ月につき284時間、1日につき13時間を超えないものとする。
- イ. 運転時間は2日を平均し1日当たり9時間、2週間を平均し1週間あたり44時間を超えないものとする。
- ウ. 連続運転時間は5時間を超えないものとする。

(正) ア. ○ イ. ○ ウ. 4時間

(ウ)

貨物自動車運送事業法令試験実施結果
(令和7年9月)

中部運輸局

令和7年9月17日

	受験者数	合格者数	合格率
中部運輸局	37	35	94.6%